



# 広報のほろろ



(星野牧場でのキャンプ談)

## 300人が参加し野外講習会 ボーイスカウトと子ども会

ボーイスカウト室蘭地区大会と登別町子ども会の野外活動指導者講習会が、8月1日から3日間、来馬川の上流星野牧場で開かれました。

この日は室蘭、登別、伊達のボーイスカウト、カブスカウトと町内各子ども会等から約300人が参加して、1日目の午前11時から開会式がおこなわれ、室蘭、登別の教育長と町長のお祝いのあいさつがあったあと、役員とボーイスカウト各団の交歓の紹介がありました。引続きキャンプ地星野牧場で約4キロ、団旗を先頭に町内をパレード、午後1時全員元気に目的地に着きました。

さっそくキャンプ設営でテント張りを開始し、大小約50のテントができました。

太陽のもとで、規則正しいキャンプ生活をとおして、健康な身体を育てようと、野外炊飯、歌唱、キャンプファイヤー、ソフトボールなど共同生活がおこなわれました。

# 8月号

No. 118



# 新市制実現にさらに努力

## 第三回臨時議会

第三回臨時議会は、八月八日午後十時より開かれました。

この議会では、審議に先立ち、七月十二日死去した香川八郎議員の追悼演説を宮武議員がおこなわれました。

このあと日程にはいり、新市制実現特別委員会中間報告など報告三件、公営住宅建設の工事請負契約など議案二件、失対労務者に対する報償金の支給など協議案三件について審議し、いずれも承認可決されました。

### 公民館条例の一部改正

驚別公民館条例の施行について必要な事項は、いままで町長が定めることになっていたが、改正により教育委員会に改められました。

### 例月出納検査執行報告

七月十五日おこなった六月三十日までの出納事務について須藤監査委員より報告され、諸帳票および証ひょう書類は正確におこなわれていると報告されました。

### 新市制実現中間報告

三浦特別委員長より新市制実現について次のとおり中間報告がありました。

第六十一通常国会の最終日（八月五日）まで勢力的に努力してきたが、大学法案の強行採決によって、生活法案五十余件とともに新市制法案も参議院において審議未了のため廃案となった。

しかし、新市制実現期成会ではこの廃案という事態に対し、会

員の総力をますます結集して一日も早く成立するよう話し合った。

また議会でも、今後の進めかたについて町民のみなさんと話し合い、町民あげてさらに猛運動をつづけるよう全員一致で賛成しました。

### 公民館条例の一部改正

驚別公民館条例の施行について必要な事項は、いままで町長が定めることになっていたが、改正により教育委員会に改められました。

### 公民館条例の一部改正

また、驚別公民館の拡声機の使用料金が、つぎのとおり設定されました。午前一回につき（九時～十二時）四〇〇円、午後一回につき（十三時～十七時）五〇〇円、夜間一回につき（十八時～二十二時）五〇〇円、全日（九時～二十二時）一、二〇〇円

### 工事請負契約を締結

今年度の公営住宅は、川上団地に一種五棟二十戸、二種七棟二十八戸建設されるが、このうち第二種新築工事の請負契約の締結が議会可決されました。

請負金額二千三百五十万円、完成四十四年十二月十三日、請負人志賀建設工業所。

### 失対労務者に報償金を支給

失対労務者に対する夏の手当は、七千八百三十円に、知事のプレゼント四千五百円、町のプレゼント一万二千三百三十円の合計二万四千六百六十円を支給することに決まりました。

失対労務者に対する夏の手当は、七千八百三十円に、知事のプレゼント四千五百円、町のプレゼント一万二千三百三十円の合計二万四千六百六十円を支給することに決まりました。

## 心配ごと相談所を二カ所増設

生活、医療、住宅、家事等の心配ごとを解決するため、三十四年四月から毎月十日幌別生活館で、心配ごと相談所を開いてきました。が、年ごとに利用者もふえております。

町社会福祉協議会では、さらに二カ所を新しく開設し、心配ごとの相談に応ずることになりましたのでお知らせします。

毎月 一日 登別支所 十三時から 二十日 驚別支所 から 十六時までで、当日休、祝祭日の場合は翌日となります。

なお、昨年一年間の利用状況をみると一四四件のみなさんの心配ごと相談を受けています。

相談内容で一番多いものは生活相談四六件で、続いて児童相談一五件、医療関係一七件、経済関係（借金）一一件、貸付資金九件、その他一六件の順になっています。

どうぞ、心配ごとについて相談したいかたは遠慮なくご利用ください。なお、役場住民課でも常時取扱っております。

## 故香川八郎氏の遺影に黙とう



議席に飾られた香川氏

町議会議員香川八郎氏は、昨年二月病に倒れ、療養に専念されておりましたが、手厚い看護もかいたく、七月十二日午後〇時四十分五十七歳を一期に長逝せられました。議会は、八月八日開催した臨時議会において、審議に先立ち香川氏の遺影に、全員が黙とうを捧げました。香川氏は、昭和二十二年町議会議員に当選以来、三期十年にわたり議会議員として活躍、この間総務委員、建設副委員長、建設委員長などを歴任し、地方財政、町道、排水整備対策、住宅対策など、町政の発展に大きな功績を残しました。ここに、町民とともにつつしんで哀悼の意を表します。

## 新しい

## 農業委員きまる

登別町農業委員会委員の選挙は七月十五日おこなわれ、十名のがたが当選しました。新しく選ばれた農業委員は次のとおりです。（議席順）

- 小西勝雄（来馬三〇三）
- 中村定雄（札内二〇二）
- 吉鷹敬次郎（川上一〇七）
- 赤樫 博（来馬一六〇）
- 南 輝雄（千歳七二）
- 佐々木徳己（札内三〇一）
- 篠原正守（富岸四四）
- 江口晴咲（札内番外地）
- 津川新次（札内二四三）
- 山下菊（富浦一二五）

また、推せん委員として、農業団体推せん三人、議会推せん（学識経験者）三人が、それぞれ町長より選任されました。

- 農業協同組合推せん委員 杉本庄三郎（札内一一）
- 農業共済組合推せん委員 竹村権四郎（来馬三六〇）
- 開拓農業協同組合推せん委員 井野正揮（幌別二五七）
- 議会推せん委員 三浦守治（登別温泉六〇）
- 小玉源五郎（幌別一六〇）
- 中沢文治（来馬六七）



# 千人が参加し活発な意見を交換

## 胆振婦人大会開く



盛大におこなわれた婦人大会

中学校と市中ベレードをおこなったあと「社会秩序の安定と経済発展にむかって婦人の能力を結集しよう」をスローガンに掲げた会場で開会式がおこなわれました。

まず、木口胆婦連会長のあいさつ、気境胆振支庁長、石崎胆振教育局長、高田町長、河野副議長の来賓あいさつがあったあと高田武子婦連会長より歓迎あいさつがあつて開会式を閉じました。

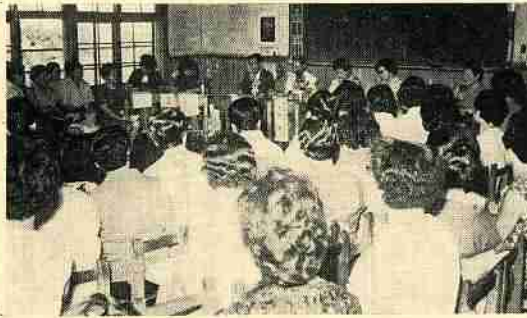
### 熱心に討議した 二一分科会

午後一時十分より分科会にはいり、九部会二一分科会に分れ「婦人と健康安全」「婦人と労働」「婦人と青少年」など、直接婦人に結びついたテーマについての事例発表、意見交換など約二時間半にわたり熱心に討議しました。

この中でも、交通災害、町の行政、政治問題など幅広い内容について婦人たちの活発な意見が

かわされました。

このあと、登別温泉の国際観光会館において交歓の夕べがおこなわれ、各市町村の婦人がご自慢の芸能を披露し、日ごろ家事等ではなれがちな婦人活動も、この日の交流で一層親睦を深め、午後九時三十分一日目の全日程をおえしました。



活発に意見を交換する分科会

### 活発な活動状況を発表

二日目の三十日午前九時三十分より、前日に引続き幌別中学校校体を会場に再会され、まず活動報

告で、連、胆婦連、市婦連の現況と課題、洞爺村婦人会の活動について、それぞれ婦人会の代表が、婦人活動の体験発表があったあと、十一時から「現在における婦人としての生活のあり方」をテーマに、「新生活運動協会事業センター」の加藤千代三氏が、約一時間半にわたり講演がありました。このあと「婦人団体はこれから何をすべきか」をテーマに公開討議がおこなわれ、工藤道婦連協会長、柳沼教育長、小寺胆振教育局社会主事の三氏の論者が、それぞれの立場の発言がされました。午後二時より全体会議にはいり活発な意見の交換がかわされ、今大会の有意義な全日程を終了しました。

## 音楽協会が発足

町内の音楽団体および音楽を愛好する人たちの連絡と、その技術の向上と普及を計り、地域社会の文化の高揚と情操の陶冶に寄与するため、このたび、登別町に音楽協会が発足しました。

この音楽協会には、登別町内に在住または勤務して音楽を愛好し協会に加盟希望するかたであることなため、希望者は事務局(町教育委員会)に申込みください。

なお、年額会費は、団体で二千円、個人で五百円となっています。また、八月一日第一回目の会

## 老人福祉相談員等 知事より委嘱

このたび知事より、民間奉仕者として老人福祉相談員に浅沼春次郎氏(幌別町一五三番地)、身体障害者相談員に山口竹雄氏(登別町八番地)、精神薄弱者相談員に鈴木啓司氏(来馬二七三番地)がそれぞれ委嘱されました。

この相談員は、老人、身体障害者、精神薄弱者の問題について相談を受け、同時に指導、助言をし、福祉施設との連絡体制を強化し社会活動の手助けなどにあたる人です。

お気軽にご相談ください。

合が開かれ、次のとおり役員と事業計画がきめられました。

- 会長 西尾和久
- 副会長 渡部良子
- 事務局長 早藤明男
- 顧問 岩原秀夫 成田雄次郎
- 上田邦夫 大岩昌生
- 柳沼高杉 千葉寿良

### 事業計画

- 八月 吹奏楽合同演奏会
- 十月 個人発表会
- 十一月 軽音楽の夕べ
- 十二月 チャリティ演奏会
- 随時 レコードコンサート

なお、詳しいことは町教育委員会内山崎氏にお問合せください。



# 昭和六十年のビジョン

## 登別町総合開発計画から

⑤

先月号は、土地利用の基本方針と市街地地域の画定、用途別土地需要量についてお知らせしましたが、今月は、用途別土地需要量の地区別分配計画と地区別土地利用計画がどうなっているかをお知らせします。

### 用途別土地需要量の地区別分配計画

計画目標年次(昭和六十年)における本町の用途別土地総需要量を、多心都市という特殊性のため各地区別に配分する必要がある。配分の方法としては、

- (1) 現況の用途別土地利用面積の地区別比率
- (2) 地区別専用混合街区数の比率
- (3) 地区別人口配分係数を基礎にして、用途別土地需要量の地区別配分係数を定め、これに基づいて地区別に配分すると第一表のとおりである。

### 地区別土地利用計画

登別町は、鷺別、幌別、登別、登別温泉の四市街地からなり、それぞれについて特殊性を考慮して地区別に土地利用を計画するのが望ましい。しかし、近頃の急激な人口増加に伴って、各市街地が連担する傾向を示している。

第1表 用途別土地需要量の地区別配分係数および配分量

区分	土地需要量	鷺別		幌別		登別		登別温泉	
		係数	配分量	係数	配分量	係数	配分量	係数	配分量
居用地	566.0	26.9	167.5	47.4	268.3	16.2	91.7	6.8	38.5
商業用地	80.0	19.2	15.4	45.1	36.1	11.9	9.5	23.8	19.0
工業用地	202.0	31.9	64.4	40.1	81.0	24.8	50.1	3.2	6.5
準工業用地	200.0	31.9	63.8	40.1	80.2	24.8	49.6	3.2	6.4
計	1,048.0		311.1		465.6		200.9		70.4

第2表 市街化区域および市街化調整区域面積

区分	土地需要量	鷺別	幌別	登別	登別温泉
	ha	ha	ha	ha	ha
住居地域	477.3	135.7	230.7	75.1	35.8
商業地域	69.0	12.5	31.0	7.8	17.7
工業地域	169.0	52.2	69.7	41.1	6.0
準工業地域	167.4	51.7	69.0	40.7	6.0
(小計)市街化区域	882.7	252.1	400.4	164.7	65.5
市街化調整区域	165.3	59.0	65.2	36.2	4.9
計	1,048.0	311.1	465.6	200.9	70.4

で、四地区の境界は必ずしも明確ではなく、その接点は、むしろ一体的な土地利用として考慮した方が得策である。

本計画における都市的土地利用は、現行の建築基準法による地域制をもつてあてることとする。都市計画法における市街化区域は、向こう十年間を一応の目途として

市街化が予測される区域を決定し優先的に都市計画事業を行なおうとする区域であり、本計画においては、昭和五十三年までに市街化が予想される区域となる。

用途別土地需要量の地区別配分量のうち、昭和五十三年までに必要とする量は、第二表のとおりである。

〔鷺別地区〕  
室蘭市と連担した現市街地を中心として、国鉄室蘭本線から北の平坦地約一四〇〇を住居地域とし、国道三六号線と道々黄金鷺別線の交点より道々沿いの約一三〇

を近隣性の路線式商業地域とする。国鉄線沿いの海岸帯状部分は、鷺別漁港の付帯施設などの配置と既存の工業を主体とする準工業用地とし、富岸川を工業用水として使用する字富岸国鉄線以北を含めた約一一〇を準工業用地とする。また、その他の約六〇は、供給処理施設が整備されるまで市街化調整区域とする。

〔幌別地区〕  
現市街地を中心とした国鉄線以北で、自衛隊付近から既存工業地には含まれた部分約二四〇を住居地域、国鉄線中央通り、東通り

には含まれた約三二〇を都心性の商業地域とする。千歳工業団地を主体とする約七〇を工業地域とし、国鉄線をはさんで住居地域、商業地域に隣接する帯状の部分および自衛隊用地に隣接する富岸までの約七〇を準工業用地とする。その他の部分約六五は、市街化調整区域とする。

〔登別地区〕  
現市街地を中心として、国鉄線と登別川には含まれた部分、漁家を主体とする富浦地区および、道々洞爺湖登別線沿いの約三五〇を住居地域とする。なお、道々沿いの飛地は、別荘を主体とした高級住宅地とし、住居専用、文教地区指定などを考慮して、良好な住環境を保持する。

国道三六号線と国鉄線には含まれた部分約八〇は、近隣性を主体とした商業地域とする。また、千歳工業団地と連続した国鉄線沿山側約五〇を工業用地、字登別町の住居地域より海側の約四〇を準工業用地とする。

その他の部分約三六は、市街化調整区域とする。

〔登別温泉地区〕  
新登別の約一七〇を住居地域とし、温泉従業員住宅、別荘、高級住宅地として開発する。

既存の温泉街は、国立公園内にあるが、自然公園法の指定からはずして商業地域とする。また、新登別温泉の開発に合わせて約七〇を商業地域とする。

登別温泉地区の工業は、他地区の工業、準工業地域に移設するものとして、地域指定はこなわな





老人クラブ演芸大会

おとしよりの生活は、家庭内の老人のささやかな願いも担むことなく、お互いに相手の立場を尊重し、進んで温かく楽しい雰囲気の中に抱いていくことが大切です。

わたしたちの中には、おとしよりの功績や恩情への大切な感謝を忘れてはいないでしょうか。またおとしよりも社会の現実をよく知り、いたずらに権威に甘えることなく、社会の一員として若い人々の欲求を十分理解して、みなさんから愛

# おとしよりを幸せに

## 9月15日は“敬老の日”

国民祝日に、敬老の日が制定されてから第四回目となることになりました。

特にこの日は、長い年月、社会の進展に力をつくされたおとしよりにわたしたちは常に敬愛の念をもち、幸せな余生を送ることができるよう努めなければなりません。

日本人の平均寿命は七〇歳に達し、戦前に比較すると二〇歳近くも長生きすることができるようになりました。しかし、わたしたちの周囲をみると、おとしよりが毎日の生活を安心して暮らしている環境にあるとは思えません。長寿と幸せは必ずしも一致しないのが現実の姿のようです。

老人の生活を円満におくらせるためには、家庭内の老人のささやかな願いも担むことなく、お互いに相手の立場を尊重し、進んで温かく楽しい雰囲気の中に抱いていくことが大切です。

されるおとしよりになりませう。

九月十五日の「敬老の日」をいえ、地域、町ぐるみで老後を明るく、余生を楽しく過せるような家庭と社会をつくりましょ。

### 最高齢者は

倉谷シモさん(幌別)

町の高齢者を調べたところ最高

齢者は( )シモさん(幌別)で、九五回目( )生日を迎えられました。

また高齢者を住民登録により八月一日現在でみてみると次のとおりとなります。

今後ますますお元気で、長寿され、社会の一員として活躍されたいことを望んでいます。

男 (85歳以上)			女 (86歳以上)		
年齢	氏名	住所	年齢	氏名	住所
93	菊岡 加賀	地田谷林	95	倉平 山平	谷野崎
91			93		
91			92		
90			92		
90	村北 鈴富	山条木森	90	土清 大古	橋野平川
90			89		
90			88		
89	関沼 寺加	山島茂	88	前八 三森	川島上田
89			88		
88			88		
86	香竹 岡上	山下崎村	88	上鈴 上紺	原木杉野
86			88		
86			87		
85			86		
85	平佐 森田	林木元中	86	磯板 岩森	野本部川
85			86		
85			86		
85			86		
85			86		
85			86		

### 町の人口

7月末現在

総人口	44,662人	(277増)
男	22,636人	(153増)
女	22,026人	(124増)
世帯数	12,050世帯	(95増)
( )内は先月との増減		

### たばこは

町内で買ひましょ

たばこを町内で買うと、その  $\frac{18.1}{100}$  が町の収入になります。

43年度は4千9,826千円の税金が町に入りました。

### 9月の納税

- ◎町道民税(2期分)
- ◎国民健康保険税(2期分)

9月30日までです。忘れず納期内に納めましょ。





昨年おこなわれた  
地獄まつり



# 盛りだくさんの行事で 登別地獄まつり

## 8月29、30、31日

第六回登別地獄まつりは、八月二十九日から三日間、登別温泉街の景観を舞台に、盛りだくさんの行事ではなやかにくりひろげられます。

登別の最大の行事であるこの地獄まつりをご満喫いただきたくみなさんのお出かけをお待ちしております。

盛大なまつりの主な行事をみる  
と次のとおりです。

### 二十九日(金) 前夜祭

- ◇十二時 全町地獄まつりパレード(十二時から恵愛病院前広場、十三時から十字街、富士鉄社宅前、役場前、十四時三十分から登別駅前)
- ◇十六時 開祭式(特設舞台)
- ◇十七時 全国太鼓合戦出場各チーム披露打初め(特設舞台)
- ◇十八時三十分 鬼踊り鳴物隊前触れパレード(温泉市街)
- ◇二十時 鬼踊り大群舞(メインストリート)
- ◇二十一時三十分 北海大盆踊り(舞台前広場)

### 三十日(土) 中日

- ◇十三時 地獄まつり大パレード(メインストリート)
- ◇十四時 ミニエジック・パトロール(特設舞台)
- ◇十五時 九条まり子、前田淳歌謡ショー(特設舞台)
- ◇十六時 小野栄一とそっくりさん(特設舞台)
- ◇十八時 全国太鼓合戦(特設舞台)
- ◇十九時三十分 鳴物隊前パレード(温泉市街)

- ◇二十時 鬼踊り大群舞(メインストリート)
- ◇二十一時三十分 北海大盆踊り(舞台前広場)
- ◇二十二時 大抽せん会(舞台前広場)

## お知らせ

### 木造住宅でも融資を受けられます

住宅金融公庫では、毎年住宅建設資金貸付の受付けをしておりますが、さらに、このたびの道防寒準備金増額による改正により、防寒性および防火性を備えた木造住宅を建設されるかたに、次の要領により建設資金の融資を受けることができます。

借入れご希望のかたは、9月30日まで住宅金融公庫業務取扱銀行(北海道銀行室蘭支店、北洋相互銀行室蘭支店、室蘭信用金庫本店、北海道労働金庫室蘭支店)へ申込みください。

#### ◇貸付金の限度

融資対象の住宅面積が30平方メートル以上40平方メートル未満—60万円。40平方メートル以上50平方メートル未満—75万円。50平方メートル以上120平方メートル未満—94万円。

#### ◇貸付金の利率・返済期間

利率 年5分5厘  
返済期間 18年間で元金均等割賦方法により毎月払い

その他詳細については役場建設課または住宅金融公庫取扱銀行にお問い合わせください。

### 胃腸病検診の申込みを

今年の胃腸病検診は、10月4、5、6の3日間おこなう予定です。

受診希望者は、9月15日までに役場衛生課または各支所に申込みください。なお詳しいことは、申し込み者に個人通知します。

### 電気子メーターは検定手続きを

計量法の改正により、電気計器でアパートなどに使われている子メーターは、ことしの6月31日以前に検定を受けなければいけないことになりました。このため未検定のものを使用すると、規則で罰せられる場合がありますので、まだ検定を受けていないとご心配のうえに、早急にご検定の手続きをお願いします。

白田電気商会(温泉)、北電社(幌別)、金沢商事(来馬)、吉野電気商会(幌別)、木村電機工業(幌別)、三上電気商会(鶯別)、川端電設工業(鶯別)のほか、北電登別温泉営業所、登別営業所、幌別電業所の窓口でも相談に応じています。

## 美 挙

- ◇十八時 全国太鼓合戦(特設舞台)
- ◇十九時三十分 鳴物隊触れ太鼓(温泉市街)
- ◇二十時 鬼踊り大群舞(メインストリート)
- ◇二十一時三十分 北海大盆踊り(舞台前広場)
- ◇二十二時 大抽せん会(舞台前広場)
- ◇九時三十分 タツタラ湖一周リレーマラソン(タツタラ湖ハイウェイ)
- ◇十二時 J B 只今放送中(特設舞台)
- ◇十三時 地獄まつり大パレード(メインストリート)
- ◇十四時 九条まり子、前田淳歌謡ショー(特設舞台)
- ◇十四時三十分 エレキバンドとゴーゴーガールズショーおよびゴーゴー大会(特設舞台)
- ◇十八時 全国太鼓合戦(特設舞台)
- ◇十九時三十分 鳴物隊触れ太鼓(温泉市街)
- ◇二十時 鬼踊り大群舞(メインストリート)
- ◇二十一時三十分 北海大盆踊り(舞台前広場)
- ◇二十二時 大抽せん会(舞台前広場)
- ◇二十二時三十分 花火大会とフイナレ(地獄谷)

- (愛情銀行へ)
- 山口とめ(来馬) 一、〇〇〇円
- コーヒールバールイ 八九八円
- 匿名(幌別) 四〇〇円
- 中録きく(温泉)
- 古切手 二、〇〇〇枚

### 思わぬ災害に備え 簡易保険の傷害保険を

年々交通事故や思わぬ災難などで死亡したり、傷ついたりする人がふえています。そこで郵便局では、新しい企画として簡易保険の「傷害特約」を九月一日から取り扱うことになりました。

この傷害特約は、簡易保険の全部の種類にセットしてあり、掛金も年齢、職業に関係なく保険金一〇〇万円につき、月額二〇〇円であるに加入いただけるようになっています。

保険金は思わぬ事故で死亡したり、身体障害になったり、治療のため入院したときなどに支払われます。危険がいっぱいの現代に備え「傷害特約付簡易保険」をおすすめします。(町内郵便局)